

中小企業成長支援ファンド
「K&C2 号投資事業有限責任組合」
に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：宮川正 本部：東京都港区）は、ファンド出資事業（中小企業成長支援ファンド）において、K&C ジェネラル・パートナーズ 2 号株式会社を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として 50 億円を出資することで合意し、組合契約を締結いたしました。

「K&C2 号投資事業有限責任組合」は、中小企業における事業承継の阻害要因となっている「後継者不在」、「株主分散」、「経営者保証」等の問題に対して、資本面での問題に対応するだけでなく、共に成長戦略を描き、事業拡大を支援しながら、地域外からの収益を増やすことで、地域経済の縮小に歯止めをかけ、経済の活性化に貢献することを目的としております。

無限責任組合員を含む K&C ホールディングス株式会社（以下 K&CHD）を頂点とする K&C グループの成長戦略立案を含む経営ノウハウの提供、実務経験のある K&C グループメンバーを経営人材として投入する等、徹底したハンズオンアプローチにより、地域中小企業にとって第二創業となる事業成長を支援し、地域経済圏全体の活性化に貢献致します。

引き続き中小機構では、全国 9 カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

＜独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）＞

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

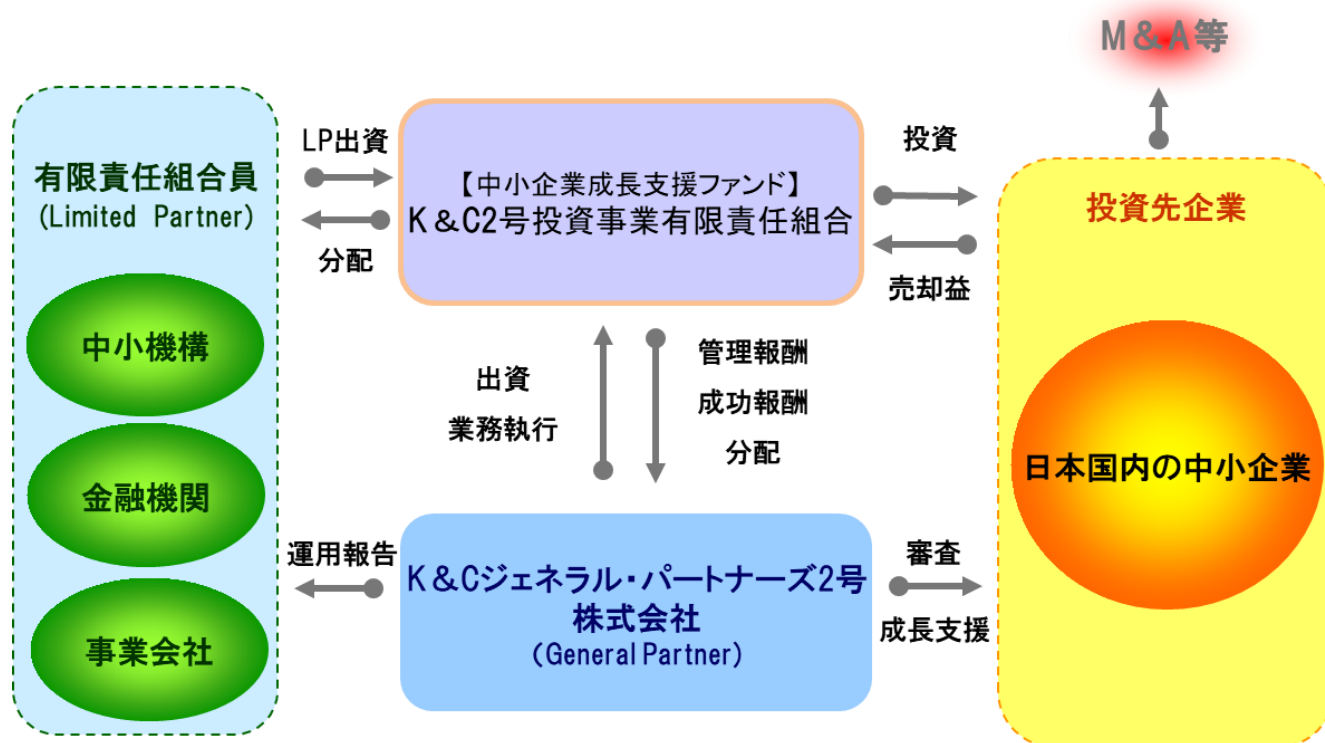
＜本件に関するお問い合わせ先＞

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：美細津、林）
住所：東京都港区虎ノ門 3-5-1 虎ノ門 37 森ビル
電話：03-5470-1570（ダイヤルイン）

◆「K&C2 号投資事業有限責任組合」の概要

- 「K&C2 号投資事業有限責任組合」は、K&C ジェネラル・パートナーズ 2 号株式会社を無限責任組合員として設立された投資ファンドです。
- 運営事業体である K&C ジェネラル・パートナーズ 2 号株式会社は、K&CHD の 100%子会社であり、代表パートナーである刈田直文氏、エグゼクティブパートナーである細井博氏、金丸真二氏を中心に構成されています。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

中小企業成長支援ファンドについて

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_02.pdf

中小機構ファンド出資実績

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_04.pdf